

宝木地区公民館だより



8月2日(土) 貝殻節祭り総踊りに参加しました。
力いっぱい踊りに見事、「あさり賞」に輝きました。

公民館活動の近況報告

公民館長 吉田 亨

四月四日(金)、宝木地区運営委員会を開催し、十九年度の収支決算及び並びに事業報告の承認と二十年度の収支予算、運営計画を原案どおり承認していただきました。

また、公民館運営委員長に米田克彦さん(宝木)が新任され、二十年度がスタートしました。今年度も親子対象とした鷲峰登山、健康講座等の事業を地域住民の皆様の支援をいただきながら計画どおり実施しています。

なかでも宝木地区公民館を宿泊場所とした、三泊四日の通学合宿では宝木小学校区ボランティアの皆様は大変お世話になりました。難うございました。



鳥取市は、二十年度を「協働のまちづくり元年」と位置づけ、各地区公民館を拠点に自治会、地区公民館運営委員会、各種団体等で構成される「まちづくり協議会(仮称)」組織を立ち上げ住民と行政がともに助け合い、地域内の身近な課題を解決しながら、住みよい地域社会を築くために、地区公民館の地域コミュニティの充実・強化の取り組みをスタートしました。

宝木地区公民館も一月十九日に設立準備会を立ちあげ、四月よりコミュニティ支援チーム(鳥取市職員三人く五人編成)の支援を受けながら、毎月一回設立準備の定例会を開催しています。

今年中には「まちづくり協議会(仮称)」を設立できればと思っています。

公民館職員一同、微力ながら精一杯努力していく所存でございますので、地域の皆様のおたたくご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

こども事業 わくわく手芸

(河内川の羊の毛を利用して)

和田 晴菜
吉村真利亜

私たちは、わくわく手芸に参加しました。四月におひなさまを作り、五月にこいのぼりを作りました。羊の毛でフェルトにししゅうをして、みんなで楽しくオリジナルのものを考えながら製作しました。みんなが二時間くらいかけて、かわいくなりました。初めてやったので、みんながとまどったけど、工夫しながらコツをつかんで、上手になりました。

二回目の手芸では初めての人も順調に作って、すてきなこいのぼりを作りました。

男子女子関係なく、仲良く楽しい手芸をしました。

今度は、立体的なものを作ってみたいと思います。



これからも公民館事業に楽しく参加したいです。



女性部手芸教室 エコクラフトバック

岡田 輝代



六月八日から毎週日曜日に三回続けて、女性部のエコクラフト教室がありました。私は三回目のみに参加したので、皆さん作品が出来上がり、ニスを塗りに来られていました。これから始める私には、お手本が沢山あり、参考にさせてもらいました。ひもをカットするにも間違えないように気を使い、底を立ち上げる所まで出来ました。

少人数で、和気あいあいとし



た雰囲気の中、現在の小学校の話題などを聞きながら、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

後は家での宿題となり、途中わからない時は、公民館へ聞きに行き、十日間程で出来上がりしました。夏向きのバックなので使っています。



女性部の事業は、今回で二回目の参加でしたが、これからもう年に一回位は参加しようかなと思います。

文化部事業 「歴史教室」に参加して

三牧 正吾



七月十七日（木）歴史教室に参加し、兵庫県香住方面を訪ねました。

宝木地区公民館を九時に出発し、講師中林保先生の説明を

聞きながら、浦富・東浜と美しい海岸線を通り最初の見学場所の余部鉄橋へと向かいました。

余部鉄橋では運良く、よい方面に向かう列車が通過し、素晴らしい景色を見る事が出来ました。



次は海の文化館の見学です。ここには世界の美しい魚、珍しい魚、甲殻類の剥製が多く展示されており、海の生物などを楽しく学ぶことが出来ました。

香住で昼食、午後は大乗寺（応挙寺）を参拝、円山応挙とその門弟の筆になる障壁画を鑑賞し、香住鶴酒造へと向かいました。酒蔵見学は出来ませんでした。

でしたが、試飲や買い物を楽しみ、道の駅あゆの里に寄り、湯村経由で帰路につきました。



途中ドライバーさんのご好意で前田のちくわ工場に寄り、予定通り十六時、宝木地区公民館に到着しました。

とても有意義な旅でした。また参加したい思いです。

宝木地区こども会祭り

「宝木っ子まつり」を



終えて

澤本 英人

七月二十七日（日）、船磯海岸でビーチ遊び、地引網を体験しました。

「すごく、大きな魚だな！」

「これ、なんていう魚？」

子ども達の、楽しそうな声があちこちでしました。

前日まで、5日連日の真夏日が続ぎ、熱中症を心配していました。しかし



当日の午前中は、滝のような雷雨となり、「宝木っ子まつり」が開催できるか心配をしましたが、午後からは皆さんの網引き

をしたという気持ちが出たのか、いい天気となり、多くの子ども達、保護者の参加を得て、楽しく開催することができました。

網引きは、

「大漁」と

までは、い



きましたが、子ども達の一生懸命、網を引く姿や網が岸に近づいてきた時のドキドキ感、魚が捕れた時の笑顔、どれをとってもいい表情をしていました。

「宝木っ子まつり」が、友達と協力して、一つの事をやり遂げる大切さ・楽しさを知る機会となるような行事になっていくればと思っています。みなさん、暑い中、本当にご苦労さまでした。

役員の方々、ご協力ありがとうございました。

気高町イベント

貝殻節祭りに参加して

富山 圭子

八月二日（土）、貝殻節総踊りは、

暑い中始めました。宝木地区公民館として始めて参加した私たちの連は、小さな子どもから小学生・老若男女と六十人近くが集まり、四回の練習を経て、本番へと臨みました。男踊りは初めてでしたが、結構おもしろく、各連では独自の掛け声をかけ、踊りを盛り上げました。

「ガッツだぜ！ほうぎ」

これが私たちの掛け声です。みんなの声が一つになって、とても良かったです。一緒に参加した私の友達も「見ているより、踊った方が楽しい」と言っていました。

しかし、踊り子・見物客の数が少なくなっているのは少し寂しい気がします。ここ気高でしか味わえない貝殻節祭りを



もっと沢山の人が参加してもらい、この祭りを盛り上げて欲しいと思います。

公民館活動の様子



子ども達、ボランティアの方にゴーヤカーテン作りに協力して頂きました。



陶芸教室



宝木の畑へ行こう



鷲峰登山



福助つくり

市民体育祭 野球の部に参加して

原 俊樹

初めて野球大会に参加しました。健康維持の一環として、さらに校区中高年の中において若者に負けない位の気概と技量を持った「元氣人」の一人である事を少々アピールしたかったのです。

先発投手を買って出ました。当初、チームに迷惑をかけることを懸念しましたが、マウンドに立つと体調の良さや相まって球の走りもよい。バックの援護を受けて序盤は無失点で切り抜けましたが、中盤に適時打を許し、猛追も及ばず一点という僅少差で敗退しました。「あの場面で…していたら。」と悔いが残りました。俄づくりとは思えぬ程チームワークが素晴らしい一体感のあるチームでした。

小生は最後まで投げ切り、元氣な姿を披露することができたと思負していると共に、若い方々の刺激になれば幸甚に思



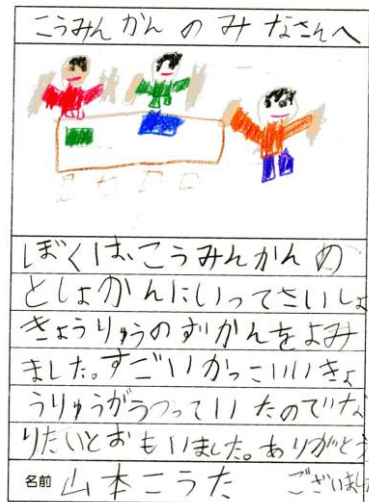
市民体育祭 参加競技
グラウンドゴルフ・野球
ソフトテニス・卓球
男子バレー・女子バレー
バドミントン・バスケットボール

います。
今後も「アンチエイジング」を目標に頑張っていく所存です。



宝木小学校二年生公民館訪問

二十三人の元氣な子ども達が館内を探検し、公民館について学習しました。



下期主な事業予定

九月	校区町民運動会(七日)
	陶芸教室②
十月	河内川ウォーキング
	市民体育祭 陸上
	グラウンドゴルフ大会
	ソフトバレー大会
十一月	ビーチボール大会
	地区文化祭 (二十九・三十日)
十二月	男の料理教室
一月	わくわく書初め大会
二月	文化講演会
三月	カローリング大会
	人権講演会
	ふれあいミニピンポン
	その他

編集後記

皆様のご協力により、上期「公民館だより」の発行となりました。公民館活動は、行政や地域の変化とともに、少しずつ形を変えてきていますが、公民館は地区住民のため、日々頑張っています。「公民館だより」を通し、皆様にお伝えできたらと思っております。是非、公民館活動に参加し、体感してみてください。今後とも地区の皆様と一緒に頑張ります。よろしくお願ひいたします。原稿を寄せてくださった皆様、ありがとうございました。